



ゆりかもめ



もくじ

表紙	1
施設長のつぶやき 葛飾地区 理念B研修	2
夏季期間行事 GENKIまつり	3
みんなのページ	4



社会福祉法人武蔵野会

きね川福祉作業所

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03 (3694) 1577

FAX 03 (5698) 1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

ホームページ : <http://www.yurikamome.info/>

リニューアルしました！

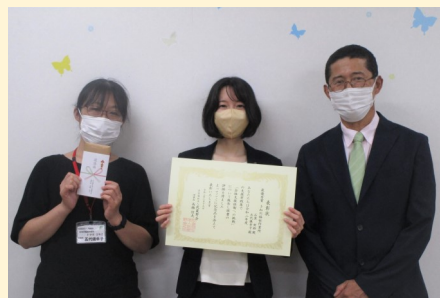


施設長のつぶやき

施設長 本田 直記

きね川福祉作業所の運営母体である社会福祉法人武蔵野会は「自分を愛する様に隣人を愛しなさい」を理念に首都圏を中心に、静岡県、伊豆大島等合わせて26の施設運営をしています。児童から高齢者まで支援を求めている方々の為に、職員は日々支援に取り組んでいます。支援の全てが完全なものとは言えず、中々進展しなかったり、思った様な結果に至らなかったりする事も多いのが実情です。こうした貴重な実践情報を法人の施設職員全員で共有すれば、今取り組んでいる課題の解決策に繋がるヒントになったり、視点が変わる事で今まで見えなかった物が見えてくる事も出てきます。武蔵野会では、年1回こうした支援実践を出し合い「支援実践集」を作製しています。今回、きね川福祉作業所からは、石黒さんと五代儀さんがフロア毎の作業体制から、作業内容も利用者特記も全職員が情報を共有する全体体制に一新した経緯を「全体支援体制への挑戦」と題してまとめ、提出しましたところ最優秀賞に選出されました。

きね川福祉作業所が開所以来、賞とは縁が遠かっただけに、この受賞は、職員一同大きな励みに繋がりました。これからも、地味ではありますが先人たちが利用者に寄り添い続けてきた伝統を大切にしつつ、迷いながらコツコツ利用者支援に取り組んでいきます。



有意義だった理念研修

～理念B研修～

8月6日（金）葛飾地区理念B研修がzoomで行われました。今年はリーダー・一般職が発表者です。いろいろな視点から語る理念は、「こうした考えもあるのか」「私ならこう思う」など考えさせられとても勉強になります。中でも今回、以前共に働いていた職員の発表がありました。もう十数年と時が経っているのに、変わらない前向きな姿勢、明るい笑顔を見て、その姿に感心し、疲れた心を癒し元気をもらう機会となりました。（清水）



のんびり…ワイワイ!楽しく過ごしました!

～夏季期間行事～



8月13日(金)毎年恒例の夏季期間行事を行いました。今年度も昨年同様、新型コロナウイルス感染対策をしての実施です。日々、頑張って作業に取り組んでいる利用者さんに「今日は楽しかったね」と笑顔で帰ってもらうことを職員みんなの目標として、職員1人1人が自分の役割の中で「どうしたらもっと楽しんでもらえるだろう」と考えました。



利用者さんは、のんびりマイペースに過ごしたり、ワイワイみんなでゲームや工作を楽しんだり。「かき氷、美味しかったよ!」「ゲーム楽しかった!またやりたい!」「風車作ったよ」と笑顔で話してくださる利用者さんの様子に職員も元気をもらうことのできた1日でした。(五代儀)

笑顔の絶えない1日でした!

～GENKIまつり～



9月25日(土)に新型コロナウイルスで緊急事態宣言の中ではありましたが、利用者主体の形でGENKIまつりを実施しました。昨年度も含め地域住民の皆様やご家族をお招きすることが出来ない状況での実施です。小規模なお祭りとなってしまいましたが、利用者の皆さんもとても楽しみにされている行事のひとつであるため、何とか実施する事が出来て職員一同ホッとしています。

お祭りの内容は、屋台で焼きそば・フランクフルトなどを作ったり、射的・金魚つりの他、綿菓子・ポップコーンを出し縁日の雰囲気を出しました。工作教室では、手作りペン立てを作り、利用者それぞれが、好きな絵を描いたり、色を塗ったり、シールを貼ったりして個性のあるペン立てに仕上げました。



お祭りの最後には、恒例のビンゴ大会を行い、景品を得ようと「〇〇番来い!」「リーチ」「ビンゴ」など大きな声があちらこちらから飛び交い、白熱した時間を楽しみ、あっという間に時間が経ってしまいました。

コロナ禍の影響は、いまだに大きく、様々な行事や催し物が縮小・中止になっており、ストレスを抱えてしまいそうな日々ですが、この日は束の間、新型コロナウイルスのことを忘れることが出来たように感じ、利用者の笑顔の絶えない一日となりました。

今回のお祭り開催にあたり、きね川福祉作業所家族会からの寄付金及び葛飾区社会協議会様と共同募金会様からの「地域福祉活動助成金」を活用させていただきました。この書面をもちまして御礼を申し上げます。(臼田)

みんなのページ



みんなのページとは…

編集委員（利用者さん）と職員で作るページです。今月の挿絵は編集委員が秋に思いつく絵と折り紙です。（どんぐり・バラ）

今後の予定

10月

- 1日 余暇活動
- 14日 クラブ活動
- 22日 自治会大会
- 28日 クラブ活動

11月

- 5日 余暇活動
- 11日 クラブ活動
- 19日 タウンミーティング
- 25日 クラブ活動



12月

- 3日 余暇活動
- 9日 クラブ活動
- 17日 タウンミーティング
- 23日 忘年会

※かりんと饅頭販売会の予定は新型コロナウイルス感染状況により、変更になる可能性があるため掲載していません。

ホームページをご覧ください
くか直接お問い合わせください

じどうはんばいき しょうひん えら

自動販売機の商品を選びました！

ほんにんかつどうはつ こころ じどうはんばいき しょうひん りょうしゃ

本人活動初の試みで、自動販売機の商品を利用者さんが

選びました。投票で人気の3種類が加わりました。（赤澤）



ドリンクがかわったの？
かうものはきまっている
からよくわからないな

コーラ、ミルクティ、
カフェオレ！
きぼうのものがはいて
よかったね



あたらし しょうひん
新しい商品の
感想を聞きました！

ボランティアを募集しています！

年間を通して作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽・創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをしていただける方を募集しています。

※現在はコロナウィルスの影響によりボランティア受け入れは見合わせています。

登録されている方には再開次第お知らせします。新規の方は直接施設にお問い合わせください。



編集後記

1年以上もボランティアさんや地域の方とお会いできない日が続いています。広報誌を通してきね川の日常を少しでもお伝えできたら…という想いで編集しました。中にはお便りを下さる方もいて、利用者・職員一同とても楽しみにしています。会えない時だからこそ、人との繋がりを大切にしていきたいです。（石黒）

後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する26施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒192-0083

東京都八王子市旭町12-4 日本生命八王子ビル 2階 201

電話 042-626-9772

